



平成28年6月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年11月5日

上場会社名 株式会社ファーストエスコ 上場取引所 東
 コード番号 9514 URL http://www.fesco.co.jp
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)島崎 知格
 問合せ先責任者 (役職名)常務取締役 (氏名)小池 久士 (TEL)03(5299)8521
 四半期報告書提出予定日 平成27年11月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年6月期第1四半期の連結業績(平成27年7月1日~平成27年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年6月期第1四半期	1,493	△22.5	330	△30.6	292	△33.0	247	△33.4
27年6月期第1四半期	1,927	△5.7	476	32.6	436	39.8	372	△23.9

(注) 包括利益 28年6月期第1四半期 258百万円(△33.0%) 27年6月期第1四半期 386百万円(△25.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年6月期第1四半期	14.25	14.08
27年6月期第1四半期	24.73	23.78

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年6月期第1四半期	21,177	5,748	27.1
27年6月期	18,241	5,527	30.2

(参考) 自己資本 28年6月期第1四半期 5,737百万円 27年6月期 5,517百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年6月期	—	0.00	—	3.00	3.00
28年6月期	—	—	—	—	—
28年6月期(予想)	—	0.00	—	3.00	3.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年6月期の連結業績予想(平成27年7月1日~平成28年6月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	3,200	△8.9	650	△11.2	600	△10.1	500	△14.8	28.74
通期	6,850	△2.8	1,500	△3.4	1,400	△3.3	1,250	29.4	71.84

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 — 社(社名)、除外 — 社(社名)
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

28年6月期1Q	17,434,156株	27年6月期	17,389,156株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

28年6月期1Q	—株	27年6月期	—株
----------	----	--------	----

③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年6月期1Q	17,399,428株	27年6月期1Q	15,052,274株
----------	-------------	----------	-------------

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、中国の景気減速など先行きの不透明感はあるものの、政府の各種経済対策の効果を背景に企業業績や雇用情勢は改善傾向が続き、緩やかな回復基調で推移いたしました。

当業界においては、一部原子力発電所が再稼働されましたが、7月に経済産業省資源エネルギー庁が公表した長期エネルギー需給見通しの中で、2030年時点を目標とするエネルギーミックスでは、再生可能エネルギーの比率を22~24%とすることとされており、今後も再生可能エネルギーの高い需要が見込まれます。また、電力需要についても2013年と比較しマイナス17%と徹底した省エネ目標が明記されており、省エネルギーサービスの需要もより一層増加するものと思われまます。固定価格買取制度においては、太陽光発電への偏重を改善すべく、買取価格の段階的な引き下げが実施され、運用条件の見直しも検討されておりますが、バイオマス発電については天候に左右されず安定した供給が望めることで、ベースロード電源としての期待は高まっております。

こうした状況の下、当社グループの省エネルギー支援サービス事業においては、大型の省エネルギー設備の販売の減少やオンサイト自家発電での一部プロジェクトの契約内容の見直し、契約の満期終了があり業績は伸び悩みました。グリーンエナジー事業においては大分県豊後大野市での新たな木質バイオマス発電所の開発を順調に推進しております。

当社グループの当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高1,493百万円（前年同期比22.5%減）、営業利益330百万円（前年同期比30.6%減）、経常利益292百万円（前年同期比33.0%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益247百万円（前年同期比33.4%減）となりました。

(省エネルギー支援サービス事業)

当第1四半期連結累計期間においては、省エネルギー設備の販売減少、既存のオンサイト自家発電事業の一部プロジェクトで燃料調達に関する契約内容の見直しや契約の満期終了があったため、外部売上については前期と比較して減収減益となりました。一方、連結子会社であるアールイー大分(株)にて進行中の新たな木質バイオマス発電所の建設を請け負い、内部売上高が計上されたことから、事業セグメント全体では増収となりました。

当第1四半期連結累計期間の本事業セグメントの業績は、売上高では1,858百万円（前年同期比156.3%増）、営業利益25百万円（前年同期比66.6%減）となりました。

(グリーンエナジー事業)

当第1四半期連結累計期間においては、木質バイオマス発電所の日田ウッドパワーにおいて7月に予防保全的計画外停止を行い、一部の部品について保守整備を行ったことや、(株)ファーストバイオスにおいて外部販売先がメンテナンス停止を行ったことによる燃料販売の減少があり、売上高は前年と比較して若干の減収となりました。また、営業利益についても売上高減少の影響や、新規発電所関連の人員を雇用したことによる人件費の増加などにより減益となりました。

当第1四半期連結累計期間の本事業セグメントの業績は、売上高で1,136百万円（前年同期比5.5%減）、営業利益353百万円（前年同期比19.7%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は、現預金や有形固定資産の増加などにより前連結会計年度より2,935百万円増加し21,177百万円となりました。

負債合計は、大分県豊後大野市での新たな木質バイオマス発電所の設備投資による未払金の増加などにより前連結会計年度より2,715百万円増加し15,429百万円となりました。

純資産合計は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上による利益剰余金の増加があり、前連結会計年度より220百万円増加し5,748百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年8月13日に公表いたしました業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日)等を、当第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,221	4,161
受取手形及び売掛金	674	562
有価証券	1,000	1,000
原材料及び貯蔵品	182	265
繰延税金資産	337	291
その他	539	568
貸倒引当金	△6	—
流動資産合計	5,949	6,850
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,907	2,955
減価償却累計額	△1,286	△1,321
建物及び構築物(純額)	1,621	1,634
機械装置及び運搬具	13,748	13,736
減価償却累計額	△9,224	△9,370
機械装置及び運搬具(純額)	4,523	4,365
工具、器具及び備品	111	111
減価償却累計額	△89	△90
工具、器具及び備品(純額)	21	20
土地	952	959
リース資産	969	965
減価償却累計額	△353	△381
リース資産(純額)	616	584
建設仮勘定	4,214	6,382
有形固定資産合計	11,949	13,947
無形固定資産		
電気供給施設利用権	106	103
その他	19	19
無形固定資産合計	125	123
投資その他の資産		
長期前払費用	29	21
繰延税金資産	—	42
長期預け金	156	159
その他	31	31
投資その他の資産合計	218	255
固定資産合計	12,292	14,327
資産合計	18,241	21,177

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	328	329
短期借入金	150	150
1年内返済予定の長期借入金	654	654
未払金	450	1,966
1年内支払予定の長期未払金	504	504
リース債務	115	114
未払法人税等	80	56
賞与引当金	17	21
メンテナンス費用引当金	186	270
契約損失引当金	21	21
その他	985	1,035
流動負債合計	3,496	5,125
固定負債		
長期借入金	6,166	7,420
長期未払金	2,171	2,062
長期前受金	74	62
リース債務	553	520
資産除去債務	19	19
契約損失引当金	18	12
金利スワップ負債	53	42
長期預り金	159	162
固定負債合計	9,217	10,303
負債合計	12,713	15,429
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,108	2,115
資本剰余金	1,108	1,115
利益剰余金	2,353	2,549
株主資本合計	5,570	5,779
その他の包括利益累計額		
繰延ヘッジ損益	△53	△42
その他の包括利益累計額合計	△53	△42
新株予約権	10	10
純資産合計	5,527	5,748
負債純資産合計	18,241	21,177

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年7月1日 至平成26年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年7月1日 至平成27年9月30日)
売上高	1,927	1,493
売上原価	1,330	1,045
売上総利益	597	447
販売費及び一般管理費	120	116
営業利益	476	330
営業外収益		
受取利息	0	0
還付消費税等	5	—
受取保険金	3	—
その他	0	0
営業外収益合計	10	1
営業外費用		
支払利息	26	20
株式交付費	16	0
固定資産除却損	2	18
その他	4	0
営業外費用合計	50	39
経常利益	436	292
税金等調整前四半期純利益	436	292
法人税、住民税及び事業税	64	44
法人税等合計	64	44
四半期純利益	372	247
親会社株主に帰属する四半期純利益	372	247

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年7月1日 至平成26年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年7月1日 至平成27年9月30日)
四半期純利益	372	247
その他の包括利益		
繰延ヘッジ損益	14	11
その他の包括利益合計	14	11
四半期包括利益	386	258
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	386	258
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成26年7月1日至平成26年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計
	省エネルギー支援サービス事業	グリーンエネルギー事業	計	
売上高				
外部顧客への売上高	725	1,202	1,927	1,927
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—
計	725	1,202	1,927	1,927
セグメント利益	75	439	515	515

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容

(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	515
全社費用(注)	△39
四半期連結損益計算書の営業利益	476

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自 平成27年7月1日 至 平成27年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			合計
	省エネルギー支援サービス事業	グリーンエネルギー事業	計	
売上高				
外部顧客への売上高	357	1,136	1,493	1,493
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,501	—	1,501	1,501
計	1,858	1,136	2,994	2,994
セグメント利益	25	353	378	378

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	378
未実現利益消去	△0
全社費用(注)	△47
四半期連結損益計算書の営業利益	330

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。